

# 平成29年度 東京都予算概要

## 小池都知事、初の本格予算編成

東京都は1月25日に平成29年度予算原案を発表した。小池百合子知事による初めての本格的予算編成となった今回は、一般会計の予算規模は6兆9,540億円(前年度比▲0.8%)、うち政策的経費である一般歳出は5兆6,422億円(前年度比▲0.6%)で、ともに5年ぶりに減となった。

「確かな道筋を紡ぐ予算」と位置づけ

①「セーフティシティ」「ダイバーシティ」「スマートシティ」の3つのシティ実現に向けて、東京が抱える課題の解決とより一層の成長創出のための施策展開を力強く進める。

②「全ての事業を総点検し、無駄の排除を徹底する」など、都民ファーストの視点に立った財政構造改革の一層の推進を図る一方で、明るい東京の未来を作るための投資を積極的に進め、過去最高となる382件の新規事業を立ち上げる。また、リハビリある予算配分を実現したとしている。

予算案の編成方針を、「新しい東京」の実現に向けた改革を強力に推し進め、明るい未来への



「新しい東京」の実現に向けた改革を強力に推し進め、明るい未来への

### 工業統計調査のお知らせ



東京都では、経済産業省所管の『平成29年工業統計調査』を平成29年6月1日に実施します。調査の対象となる事業所の皆様へは、平成29年5月に調査票をお配りしますので、平成28年1月から12月の実績の報告をよろしくお願いたします。



低地帯における耐震・耐水対策の推進  
【8,821億円】(対前年比0.5%増)  
■警察と消防  
・テロ・サイバーセキュリティ対策や救急活動体制などの強化  
【8,957億円】(対前年比▲1.9%)  
■企画・総務  
・鳥しよのインターネット環境改善整備費など  
【2,945億円】(対前年比▲11.2%)  
などとなっている。

「待機児童対策」に前年比41%増となる1,381億円、「保育士の待遇改善」に前年比2.3倍の244億円、「保育所整備」に46億円を計上するなど、手厚い配分が目立つ。  
「一般歳出の分野別の概況は次のとおり」  
■福祉と保健  
・保育士キャリアアップ補助の拡充、ユニバーサルデザインの街づくりなど。  
■教育と文化  
・都立高校等における給付型奨学金の創設や私立高校等特別奨学金補助の拡充など  
【1兆1,073億円】(対前年比1.0%増)  
■労働と経済  
・女性ベンチャー成長促進事業やテレワーク等普及促進事業など創設  
【4,815億円】(対前年比▲1.5%)  
■生活環境  
・家庭のLED省エネムーブメント促進事業や既存住宅における高断熱窓導入促進事業創設  
【2,014億円】(対前年比▲8.0%)  
■都市の整備  
・区市町村無電柱化補助の拡充による推進や東部

## 「地域団体からののお知らせ」

### 大田、世田谷の二地域団体「ものづくり支援活動」を活発に展開

年度末を控えた2月、工団連加盟の地域団体が各地で「展示会」に参加し活発な活動を展開した。「ものづくり」を基盤技



おおた工業フェア大森工場協会



おおた工業フェア蒲田工業協会



テクニカルショー横浜大田工団連青年部



世田谷工業振興協会

術強化支援事業」の助成制度を活用した活動を紹介すると、大田工団連傘下の3団体が二つの工業フェアに参加。  
『アクニカルショウヨコハマ』は2月1日(水)～3日(金)の3日間、蒲田シフィコ横浜で開催さ

れ、(一社)大田工団連青年部所属の10社が出展。期間中は多数の来場者に積極的なPR活動を展開し多くの成果を得た。  
また、2月2日(木)～4日(土)の3日間開催された「おおた工業フェア」には、大田工団連

下の蒲田工業協会ならびに大森工場協会の2団体が会員企業と共に出席。ものづくりの原点ともいえる「からくり人形」や、光ファイバーを自視出来る「移動式プラネタリウム」を展示。また、連携する大学研究者の講演会

の自主開催など、趣向を凝らしたイベントを展開し多くの来場者に団体の活動をPRした。  
また『第21回震災対策技術展』が2月2日(木)～3(金)の2日間、シフィコ横浜で開催。(公社)世田谷工業振興協会がブースを出展し、AE-TOWER展示で多くの来場者に活発なPR活動を行った。

### 「ものづくり支援活動」

#### 3月も4地域団体が活発展開

3月にも工団連加盟の地域団体が各地で「イベント(展示会等)」に参加等活発な活動を予定している。  
また『第38回荒川区産業展』が、3月11日(土)～12日(日)の2日間開催され、荒川中央工業会(5社)と日暮里工業会(5社)の2団体が会員企業へのブース出展助成を実施し、ものづくりを支援する。同産業展へは一昨年より工団連も後援団体として名を連ね、今年も積極的に支援活動を継続する。

## 江戸・TOKYO 技とテクノの融合展2017

### 出展者募集のご案内



2016年会場風景

技とテクノの融合展2017を、東京国際フォーラムで開催します。本ビジネスフェアは、幅広い業種の個性溢れる中小企業が集結するビジネス交流イベントとして今年で11回目の開催となります。  
がエリアごとに分かれて出展します。  
現在、事務局では出展者を募集しております。自社の誇る製品・商品・技術・サービスのPRや新規取引先の開拓、また、同業種・異業種との

交流の場として、ぜひこの機会を有効に活用ください。詳細は当協会ホームページ内の融合展専用ページ(<http://cgc-tokyo.or.jp/assistingo/fair/>)をご覧ください。  
【開催概要】  
日時：平成29年9月28日(木) 午前10時～午後5時  
会場：東京国際フォーラム ホールE  
(千代田区丸の内 3-5-1)  
主催：東京信用保証協会  
内容：中小企業・支援機関によるブース展示  
・著名講師による講演会・出展者プレゼンテーション  
【お問い合わせ】  
東京信用保証協会ビジネスフェア実行委員会事務局  
電話03-3272-0700

### 第38回荒川区産業展

荒川区産業展は、製造業・卸売業を中心とした区内企業・団体等が一堂に会し、技術や製品を展示・販売します。今回は約1000の区内企業・団体等が出展するほか、『第3回荒川区新製品・新技術大賞』の表彰式や受賞製品の紹介、出展者によるプレゼンテーション等の各種イベントも多数開催しますので、ぜひご来場ください。  
会期：平成29年3月11日(土)～12日(日)  
10:00～17:00(最終日16:00迄)  
会場：荒川総合スポーツセンター(住所：荒川区南千住6-45-5)  
入場料：無料  
◆詳細は、第38回荒川区産業展のホームページをご覧ください。http://www.city.arakawa.tokyo.jp/sangyo/sangyoten/8raii/index.html  
◆主催：第38回荒川区産業実行委員会、荒川区工業団体連合会、東京商工会議所荒川区支部、荒川区後援：経済産業省関東経済産業局、(独)中小企業基盤整備機構関東本部(一社)東京工業団体連合会、東京新聞、(公財)東京都中小企業振興公社、日刊工業新聞社  
◆問合せ：第38回荒川区産業展実行委員会事務局(荒川区産業経済部経営支援課)  
☎3802-4808